

10 月植物観察会

10 月 2 日（土） 9 時～12 時

自然保護グループ 笹崎三雄

すがすがしい秋晴れの天気の下で、参加者 4 人で開催。

あぜ道コースでは派手な赤い色が目立つマルバルコウを案内。今年は豊作で群生する姿をあちこちで見られ、とても良かった。

城山コースでは白い花のイヌショウマが今年も満開を迎えており、大好評だった。



イヌショウマ（城山コース）

木曽川コースでは、8 月の大雨被害で全体的に花は少なかったが、その中でもツリガネニンジン（薄紫色の花）を多数咲かせて健在、今年は特に良かった。



ツリガネニンジン（木曽川コース）

陣馬形山山行

10 月 22 日（水）

登山グループ 山田 栄雄

参加者は 22 名（男性 10 名・女性 12 名）。今回も大型バス（29 人乗り）を利用して、陣馬形山（じんばがたやま）に出かけた。

陣馬形山は、長野県上伊那郡中川村にある、標高 1,445.35 メートルの山。いつものように帷子地区センターに 6



陣馬形山の山頂から 360 度の絶景を楽しむ参加者

時集合。多治見 IC から中央高速道路、松川 IC を降り、県道 152 号経由で林道を経て 8 時 50 分登山を開始した。

登山道は荒れていなくて歩きやすく、11 時 20 分予定時間よりも早く頂上に着いた。昼食時間を多くとり山頂から 360 度の眺望を楽しむ。赤石山脈（南アルプス）や木曽山脈（中央アルプス）、飛騨山脈（北アルプス）、そして眼下には伊那谷（伊那盆地）を北（辰野町）から南（下伊那）まで一望だ。



天候に恵まれ快晴の山行となった

下山は同じ道を下り、リンゴをたくさん買って帰路に着く。

帷子地区センターに 17 時無事帰着。本来、三方岩岳山行を予定していたが、当日の天候が悪いので行き先を変更し実施した。

登山道の補修作業

10 月 28 日（木）

環境保全グループ 山田 栄雄

今回の保全作業は西山 20 付近。長雨、大雨により登山道が水路となり大きくえぐられ深くなった所を枯松、登山道付近にある小石を集めて作業を行った。



大きくえぐられた登山道を間伐材を使い補修する

上流からの雨水を左側に流れるようにし、少しでも登山道が荒れないようにした。雨天時でも登山者が歩きやすくなったと思う。

保全作業には 18 名（男性 10 名・女性 7 名、市役所から 1 名）もの参加があり、予定時間よりも早く作業を終了できた。



土木工事も物ともしない会員

11 月植物観察会

11 月 6 日 (土) 9 時～12 時

自然保護グループ 笹崎三雄

晩秋の柔らかい日差しの下で参加者 6 人で開催。城山コースでは今が旬のキチジョウソウが多数咲き出しており大好評。また、アキザキヤツシロランが初登場だ。実をじっくり観察した。

あぜ道コースでは、花が終わりかけていたサクラタデを観察。いつ見ても美しく今の時期の N0.1 とこちらも大好評。木曽川コースでは紫色のキイトラッキョウの花を観察。絶滅危惧種のこの野草は、夏の大雨の被害も受けず多くの花を咲かせていた。



キイトラッキョウ (木曽川コース)

土田小登山支援 & ふれあいタイム

11 月 10 日 (水)・12 日 (金)

地域支援グループ 柿元章吾

昨年は中止になった土田小学校 3 年生を対象とした「鳩吹山登山支援」と「ふれあいタイム」。今年は、授業時間のやりくりをして開催となった。

鳩吹山登山当日は絶好の登山日和。生徒 91 名・先生 8 名、ともの会からは 12 名。総勢 111 名の大パーティーとなった。3 年生ともなると、唄を歌いながら登るグループやかけ声を叫ぶグループと、元気いっぱいだ。落ち葉やどんぐり、マツボックリを集め観察する自然学習にも取り組んだ。楽しかった! またきたあ〜い! と嬉しい言葉をいただきサポーターは感慨もひとしおとなった。



どんぐり独楽まわしに夢中の子供達

二日後に開催された「ふれあいタイム」では、どんぐり独楽作り、タラヨウの葉で手紙書き、十円玉磨きのワー



小学校校庭で旗を振る校長先生に声援で応える生徒たち

クショップを実施。どの子も目をキラキラさせて積極的に参加してくれた。ただ、ともの会からの参加者が 5 名というのが少し残念だった。

八高山行

11 月 17 日 (水)

登山グループ 山田 栄雄



円錐形の山容が美しい八高山

西穂高岳山行記

9 月 15 日 (水) / 28 日 (火)

白井清水

この夏、コロナ禍で登れる山が制約を受けるなか西穂高岳へ出かけた。

独標まではハイキング気分だが、その先は岩々ロードが続く。笠ヶ岳、明神、前穂を望み、眼下には梓川が蛇行する絶景。難関の 9 峰には一枚岩、足場を探り、割れ目を掴み通過。山頂への登は、両手両足フル活用。一気に頂上に踊り出た。おにぎりを食べていると、覆っていたガスが消え、稜線の先にジャンダルムが姿を現した。こうして大満足の穂高デビューを終えた。



天に向かってそびえて見えるジャンダルム

これからの活動予定一覧

【環境保全 G 吉田博行】

- 12 月は土田財産区の作業を応援
- ・12 月 16 日 (木) 真禅寺 P / 9 時集合
- ・1 月 27 日 (木) 真禅寺 P / 9 時集合

【登山 G 山田栄雄】

- 12 月は清掃登山後、ササユリ保護実施
- ・12 月 15 日 (水) 真禅寺 P / 9 時集合
- ・1 月 19 日 (水) カタクリ P / 8 時集合
- 米田白山 (美濃加茂市)

【パトロール G 古田圭式】

- 毎月第 2 水曜: 真禅寺 P / 9 時集合
- ・12 月 8 日 (水) ・1 月 12 日 (水)

【自然保護 G 笹崎三雄】

- 12 月は清掃登山後、ササユリ保護実施
- ・12 月 15 日 (水) 真禅寺 P / 9 時集合
- 1 月は勉強会を実施
- ・1 月 8 日 (土) カタクリ P / 9 時集合

【事務局・その他】

- 連絡会: 土田地区センター / 9 時半集合
- ・12 月 2 日 (木) ・1 月 6 日 (木)
- *1 月連絡会後の新年会は中止

【鳩吹山ともの会 連絡先】

代表 高島 勝

■■■■ (自宅) / ■■■■ (携帯)